

アイガスE-LM

ウレタンタール系注入充てん材

概要 アイガスE-LMはウレタンタールを主成分とする2成分形の注入充てん材です。
アンカーキャップ内への充てんやコンクリートの道路目地などへの充てんに適しています。

用途

- アンカーキャップ内への充てん
- コンクリートの道路目地への充てん
- オイルタンクまわりの目地への充てん
- 動きの大きな目地への充てん
- 弾性を必要とする箇所への充てん
- 構造物の貫通部への充てん

特長

- 施工が簡単です。
- 耐油性に優れています。
- 接着性に優れています。
- 低温下においても優れた弾性を保ちます。
- 米連邦規格SS-S-200D(および200E)を満足しています。

製品規格値

試験項目	試験方法	条件	規格値
密度 A B A+B	JIS K 6833	20℃	1.60±0.05 g/cm ³ 1.10±0.10 g/cm ³ 1.45±0.05 g/cm ³
粘度 A B A+B			15,000±5,000 mPa·s 100± 50 mPa·s 3,000±1,000 mPa·s
可使用時間	社内法(粘度上昇法)		85±25 分



技術資料

主成分	A成分(主剤) : タール、ポリオール B成分(硬化剤) : ウレタン	
外観	A成分(主剤) : 黒色粘調液体 B成分(硬化剤) : 淡褐色液体 A+B混合物 : 黒色粘調液体	
混合比	A成分 : B成分=4 : 1(重量比)	
施工温度	5°C ~ 40°C	
可使時間	30°C	30~ 40分
	20°C	60~ 70分
	10°C	150~200分
タックフリー	30°C	3~ 5時間
	20°C	6~ 8時間
	10°C	15~20時間
保存期間	未開封で12カ月	
荷姿	10kg/箱(5kg×2セット)	A成分(主剤) : 4kg/缶 B成分(硬化剤) : 1kg/缶
標準使用量	10kg/箱あたり約6.9リットル	

性状・性能

密度(g/cm ³) JIS K 6833	A成分(主剤) : 1.55~1.65 B成分(硬化剤) : 1.00~1.20 A+B混合物 : 1.40~1.50
粘度(mPa·s) JIS K 6833	A成分(主剤) : 10,000~20,000 B成分(硬化剤) : 50~ 150 A+B混合物 : 2,000~ 4,000

硬度(ショアA) JIS K 6253	材令と硬度(20°C)		温度と硬度(20°C,14日養生後)	
	材令	硬度	温度	硬度
	1日	5	20°C	19
	7日	13	10°C	23
	14日	19	0°C	25
	28日	21	-10°C	30
			-20°C	44
			-30°C	60

引張強さ JIS K 6251	試験条件	養生 : 20°C×14日 試験体 : ダンベル2号型 試験速度 : 250mm/分
	試験結果	引張強さ : 0.79N/mm ² 伸び : 450%

※本値は試験値であり保証値ではありません。

施工方法

アンカーキャップ内への充てん

充てん前確認 アイガスを充てんする前には、アンカーキャップ内部に孔が無いことを確認し、アイガスが流出しないよう注意して下さい。

コンクリートなどの目地への充てん

下地処理 コンクリート、石材、モルタル、レンガなどの下地を清掃して下さい。その際、サンドブラスト、ウォーターブラスト、グラインディング、カッティングなどを使用し、素地面のオイル、レイタンス、ゆるんだ箇所などを除去して下さい。なお若材令のコンクリート面の場合は、養生日数3週間経過後に施工して下さい。

プライマー塗布 十分な接着力を確保するため、必ず事前にプライマー（シーカプライマー）を塗布して下さい。
標準使用量 下地:コンクリート 150～200g/m²

混合

- ・A成分の中にB成分を全量入れ、ハンドミキサー（max500rpm程度の低速タイプ）を使用し、空気が混入しないように均一になるまで約3分以上混合して下さい。
- ・使用量が比較的少ない場合は、まず混合前にそれぞれの缶の中を良くかき混ぜて下さい。次に、A成分、B成分を4:1（重量比）の比率で計量した後、混合して下さい。

充てん 混合した材料は、可使時間内に充てん部分に充てんして下さい。

洗浄 施工後、使用した工具は、硬化する前にラッカーシンナーなどで洗浄して下さい。（洗浄中、溶剤の蒸気を吸引しないように注意して下さい。）

重要事項

- ・硬化反応は混合直後よりはじまるため、可使時間内に材料を使いきって下さい。
- ・高温時は、可使時間が短くなります。夏期に施工する場合は、材料温度が上昇しないように、室内の冷暗所に置くなどの処置を行って下さい。40℃以上で施工する時は当社にご相談下さい。
- ・低温時は、材料の粘度が上昇し作業性が低下するとともに、硬化が遅れます。原則として5℃以上の環境で使用して下さい。

注意

取扱い

A成分:コールドタールを含むウレタン樹脂系成分です。長時間あるいは繰り返しの接触により皮膚刺激を起こすことがあります。また吸入すると呼吸障害を起こす恐れがあります。皮膚との接触を避け、適当な換気条件の元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。

B成分:可塑剤が含まれています。目あるいは皮膚を刺激する恐れがあります。適当な換気条件の元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。

詳細は製品安全データシートを参照して下さい。

救急法

皮膚に付着した場合は、すぐに拭取り、石鹸を使用し水で十分に洗って下さい。痛みや外観に変化がある場合には、速やかに医師の診断を受けて下さい。目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。室内で使用する場合には、作業場所の換気を十分に行って下さい。

保管

A成分:火気、湿気、水を避け、室内の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。

B成分:A成分と同様に保管して下さい。

廃棄

使用後の材料・容器は、A成分とB成分を混合し硬化を確認した後、法規に従って廃棄して下さい。

消防法による
危険物分類

A成分 第四類 第二石油類

B成分 第四類 第四石油類

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらしません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。著作権法により無断複写複製及び無断転載は禁止されています。



日本シーカ株式会社
化成営業開発本部
〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬1-1
TEL 0463-23-1301 FAX 0463-21-1316
<http://www.sika-japan.co.jp/>



認証取得：平塚・小野・新南陽